



# mIRaI 通信



～輝く「未来」の中に「伊里」はある～

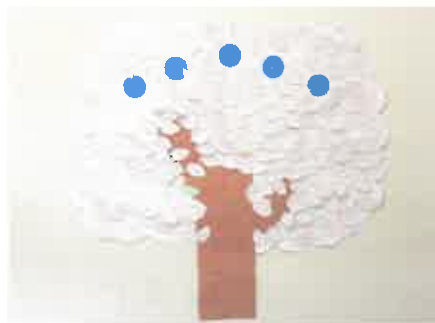
## 3年生が巣立っていきました



平成29年3月14日、伊里中学校3年生が巣立っていきました。これで伊里中学校が「母校」となったわけですね。同じ母をもつ多くの人たちの仲間入りとなりました。

とても春らしい陽気の中（途中から風は強くなりましたが）、立派な式を終え、花道を堂々と歩き母校を後にしました。

我々はその背中に向けて「幸多かれ」と祈るのみでした。しっかりと自分の人生を切り開いていってくれると信じています。



そんな卒業式を成功させようと、多くの力が支えてくれました。在校生たちは、会場準備、

環境整備に大活躍。これ以上ないくらいの環境を創り上げてくれました。生徒の思いのこもった「思い出の木」もご覧のように満開です！

そして玄関、式場と、お花の先生たちが、力を振り絞ってデザインしてくださいました。玄関では伊里中学校教員とコラボして（笑）、お花見の茶席を演出してみました。

そして、卒業生のために私も頑張りました。渾身の黒板アートでお出迎え、お見送りをしました。今年、メンローパーク来校をきっかけにハマった黒板アート。私としても集大成となりました。



## 3年生をかく送れり ～3年生を送る会～



卒業式の前日の13日、予行の後「3年生を送る会」が開かれました。生徒会が中心となり、部活動単位での先輩に送るビデオ上映を中心に、楽しげに会は進みました。そして、3年生を取り囲んで(笑)、「YELL (エール)」を熱唱した後、花道で送り、最後は「くす玉」で、3年生たちの未来を祝福しました。予行が延びて時間短縮になったのが残念でした。



1・2年生のみんな、素晴らしい卒業式をありがとうございました。これからは新しい世代、あなたたちが活躍する番がやってきましたね。特に2年生のみなさん。あなたたちにとって、今日からの毎日は、「中学校生活最後の日」となっていくます。来年度の卒業式の翌日はもう学校には来ませんね。つまり今日は「中学校生活最後の卒業式翌日」であるわけです。ぜひそう考えて、今まで以上に1日1日を大切にしていってください。